



ノーカット版
オール・ニュープリント上映

映画の面白さここに結集!
東宝名作シリーズ第5弾

日劇・東宝映画傑作選



プログラム
黒沢 明
悪を斬る
11/23
↓
12/10
火金

●刀が短銃か／情無用の無法地帯に炸裂する三船、仲代の決斗!
用心棒
三船敏郎 仲代達矢 司葉子 山田五十鈴 夏木陽介
監督●黒沢 明 脚本●菊島隆三・黒沢 明 製作●田中友幸・菊島隆三
●何を仕出すか 御存じ三十郎 / 秘剣一閃逆抜き不意討ち斬り!
椿三十郎
三船敏郎 仲代達矢 国令子 小林桂樹 加山雄三
監督●黒沢 明 脚本●菊島隆三・小国英雄・黒沢 明 製作●田中友幸・菊島隆三

プログラム
あゝ花の
サラリーマン
12/11
↓
12/17
土金

●炭は恐いし、浮気はしたい、悲しからずや やとわれ社長!
三等重役
河村黎吉 森繁久彌 小林桂樹 越路吹雪
監督●春原政久 原作●源氏鶏太 脚色●山本嘉次郎・井手俊郎 製作●藤本貞彦
●浮気はその日の風まかせ、ヨロメキ社長の珍道中!
社長道中記
森繁久彌 小林桂樹 加東大介 三木のり平 国令子 藤珠三千代 沢 美枝 淡島千景
監督●松林宗恵 脚本●笠原良三 製作●藤本貞彦
●とにかくこの世は無責任! 楽してスーダラダツ出世する!
ニッポン無責任時代
植木等 ハナ肇 谷啓 クレーシー・キャッツ 国令子 重山規子 中島そのみ
監督●古沢幸吾 脚本●田波靖男・松本ひろし 製作●安達英三郎・森田信

プログラム
円谷英二
夢の世界
12/18
↓
12/29
土水

●スーパースター・ゴジラここに誕生! これが怪獣映画の原点だ!
ゴジラ
宝田明 河内桃子 平田昭彦 志村喬
監督●本多猪四郎 特技監督●円谷英二 原作●香山宙 脚本●村田武雄・本多猪四郎 製作●田中友幸
●凄絶、驚異、明から暗へ! 全世界を襲う三段変化の大怪獣!
モスラ
フランキー堺 サ・ビーナツ 香川京子 小泉博
監督●本多猪四郎 特技監督●円谷英二 原作●中村貞一郎 脚本●村田武雄・松田定次 製作●田中友幸
●マンモス都市を瞬時に破壊! 恐るべき衝撃波の空をかける大怪獣!
空の大怪獣 ラドン
佐原健二 白川由美 平田昭彦
監督●本多猪四郎 特技監督●円谷英二 原作●黒沼隆 脚本●村田武雄・木村 武 製作●田中友幸

■前売料金 900 円
(指定席A2000円B1800円一般1200円学生1000円小人800円)
■12月1日は「映画の日」。この前売券1枚で2名様ご入場出来ます。(当日は500円均一)
■12月24日は休館日です。
■お問合わせ・団体鑑賞のお申し込みは
日劇営業係 (201) 2111へ



有 楽 町

日劇

東宝は国際映画祭で賞を取るような芸術作品をも多く生み出してきたが、同時にそれぞれの時代を敏感にすくいあげ、独特の面白さをもった娯楽作品にもまた、捨て難い味わいを持つものが多かった。

そういうかつての娯楽作品の傑作を、まとめて見ることでできる今回の日劇・東宝映画傑作選には、私などゾクゾクするほどの楽しみであり、その上映作品の一つ一つに忘れ難い思い出がこもっている。

黒沢＝三船の名コンビがボリュームたっぷりに作った時

代劇大作「用心棒」「椿三十郎」は、すでに海外でも高い評価を受けているものだ。また、今は亡き河村黎吉、ベテラン森繁久彌、一世を風びした植木等が、それぞれ喜劇的な名演を見せた「三等重役」「社長道中記」「ニッポン無責任時代」など、お得意のサラリーマンものの味わいは、今でも悲喜交々の笑いを誘うだろう。世界に誇る特撮技術による怪獣もの「ゴジラ」「モスラ」「ラドン」が、まとめて再見できるなどこれは映画ファンにとっての夢の祭典と、さえ言ってもいいものである。

田山力哉氏(映画評論家)

東宝名作シリーズ第5弾

日劇・東宝映画傑作選

11/23～12/29

ノーカット版
＜オール・ニュープリント上映＞

用心棒



「とにかく面白いものをと狙っている」撮影中に黒沢監督は語っていた。そして映画を見た人は百パーセント満足した。仲代の拳銃対三船の出刃打ちの対決はあまりにも有名である。
空っ風の吹き荒れた上州は馬目宿。どこから流れてきたのか桑畑三十郎と名乗る浪人が現われ、町を二分して対立しているやくざグループの両者を衝突させ、かい減させる痛快な時代劇。三船敏郎はこの作品で数ある男優主演賞を独占した。ベニス映画祭男優賞。
(昭和36年度作品)

椿三十郎



10秒間に10人を叩斬る！斬られた人間から血が噴出する！映画史上初の試みを行い観客のど肝をぬいた傑作。
椿三十郎を名乗る素浪人がお家騒動の真っ最中の藩にぶらりと登場。口ばかり達者で思慮不足の若侍9人と掛り合う。お家大事の若侍を助けて悪家老をやっつける。加山の時代劇初出演、「用心棒」に続く三船対仲代の決斗は、とても筆では書けない、と脚本に書かれていたことはあまりにも有名である。仲代達矢はこの年のキネ旬男優賞を得た。
(昭和37年度作品)

サラリーマン社会を軽妙に描き、サラリーマン喜劇の原点となった傑作。
戦後の混乱期。各企業に経営陣の新旧交代劇が一斉に始まった。勿論、南海産業もこの限りにあらず。桑原社長は実力も貫禄もないつまり「三等重役」であり、大の恐妻家。若し社長の椅子から転落したら、好きな浮気もボーナスをへそくる楽しみも奪われてしまう。はかないサラリーマン重役と部下の悲喜をしみじみと故河村黎吉、森繁、小林が演じている。
(昭和27年度作品)



三等重役

「駅前シリーズ」とともに東宝の喜劇を代表する「社長シリーズ」26本中の最高傑作。森繁・小林・加東・三木の四人が中心になって描くサラリーマン世界の喜怒哀楽は世のサラリーマン族を爆笑のウズに巻きこんだ。
旅はうきうき心はピンクの社長を女性の誘惑から守るべく特命を帯びて出張に同行したカタブツ社員、二人の虚々実々の攻防戦が紀州白浜温泉に展開する。多彩の女優陣が花をそえパーのマグム、芸者などで出演しているのが又楽しみ。
(昭和36年度作品)



社長道中記

調子の良い「スーダラ節」によって「無責任」というコトバを大流行させ、日本映画の喜劇路線を大きく発展させた植木等主演の傑作。
無責任なことでは天下一品の男、平均(たいらひとし)が、洋酒会社に着まぐりこみ、その無責任ぶりが最強の武器となってトントン拍子で出世する。ついに社長の椅子を獲得する。
クレージー・キャッツ総出演の「無責任シリーズ」「日本一シリーズ」はこの一作から始まった。
(昭和37年度作品)



ニッポン無責任時代

ゴジラ



日本初の特撮怪獣映画はその発表まで「G作品」として秘密裡に製作された。そして発表、公開と同時にその恐怖とユニークな映像美で全国民を震撼させ、記録的な興行成績をおさめた。その後、ゴジラが世界的になったことは周知の事実である。水爆実験によって二億千年の眠りをさました怪獣が、日本に上陸、全長50米の巨体と全身に蓄積した水爆エネルギーにより大東京を徹底的に破壊し尽す。人間が全能力をあげても無力な現代文明に対する鋭い批判をこめたSF映画である。
(昭和29年度作品)

モスラ



ヘモスラやモスラ、ピーナッツが歌う主題歌を当時の子供たちは口ずさんだ。平和な孤島インファント島から掠奪された二人の小美人を求めて、島の守護神モスラの幼虫が日本に上陸した。モスラせん滅攻撃に猛り狂ったモスラは完成したばかりの東京タワーにマユを形成した、そして…。この物語りは文壇の第一人者、中村真一郎、福永武彦、堀田善衛の共同執筆になり、文明に対する諷刺と夢幻のロマンに溢れた怪獣映画となった。
(昭和36年度作品)

空の大怪獣ラドン



数少ない日本のSF映画の中でもベストワンの声が高い作品である。いわゆる怪獣映画としては最初のカラー映画で、ラドンの語源はプテラノドン(飛龍)である。物語はこの怪獣の卵が孵化しないまま、九州の炭鉱の地底にあったものが、水爆実験による地核の変動と、年々地球の温度があがるという地球温暖説に基づき、突然孵化し人類を恐怖に陥れる。ラドンの武器である衝撃波はあまりにも有名である。円谷英二はこの年「白夫人の妖恋」も発表した。
(昭和31年度作品)